

なるほどの♪



学校教育担当
キャラクター
甲斐善之助

西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

12月号



すべての子供に「できた」「わかった」を!

【学校訪問からの好事例紹介】

1人1台端末を意図的に活用した授業及び校内研究

すべての子供に「できた」「わかった」を!

単元(題材)全体の位置付けから

1単位時間の授業を焦点化する!

【西部地域開催】

鳥取県エキスパート認定教員による

公開授業及び研修会の御案内

1人1台端末を意図的に活用した授業及び校内研究

余子小学校(理科)の実践より

ICT活用についての提案授業であっても、探究の過程が1時間の中に収められています。



ポイント① 1時間で「まとめ・振り返り」までを終え、探究の過程を板書で可視化している。

※授業終了時の板書(○内の数字はICT活用場面→「ポイント②」参照)

問題 ふりこの長さを変えると、ふりが1往復する時間は変わるだろうか。

予想 ① 変わる: ブランコ、メトローム
変わらない: 重くてもふれはば(でも)変わらない

実験 ②③④

変える条件	同じにする条件
ふりこの長さ	おもりの重さ 10g
	ふれはば 30°

結果 ⑤

ふりこの長さ (cm)	1往復する時間 (秒)
10	0.8 0.8 0.6
30	1.1 1.2 1.0
40	1.2
50	1.5 1.3 1.4 1.4
60	
70	
100	1.9 2
200	2.8

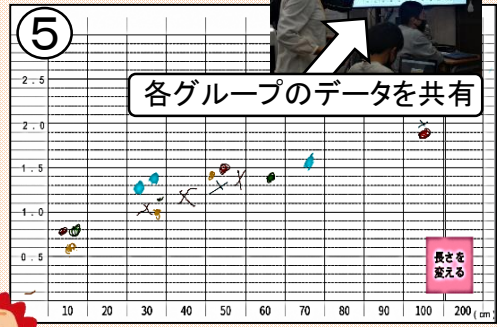
⑥ 結果から考えたこと
キーワード: ふりこの長さ、1往復する時間
+ もし、でも 例え、だから

⑦ まとめ
ふりこの長さを変えると、1往復する時間は変わる。
ふりこの長さを長くすると、1往復する時間は長くなる。

ポイント② 児童が授業の流れに沿って、1人1台端末を主体的に活用している。



- 【本時における児童のICT活用】**
- ① 予想の共有 → Jamboard
 - ② 実験の録画 → カメラ機能
 - ③ 時間の計測 → タイマー機能
 - ④ 平均値の算出 → 計算機機能
 - ⑤ グラフ化・共有 → Jamboard
 - ⑥ 考察の共有 → Jamboard
 - ⑦ まとめの共有 → Jamboard
 - ⑧ 振り返りの共有 → Forms



1人1台端末が常に児童の手元にあり、文房具を選択するように自由に活用していました。タイピングの技術も、1学期から上達を見せています。



ポイント③ ICT活用について、教師が協力しながら積極的に取り組んでいる。



ICT活用に苦手意識のある先生方も、若手の先生方や子供たちから積極的に学ぼうとする姿が見られました。
また、授業研究会の協議の場面で1人1台端末(Jamboard)を用いることで、意図的にICT活用の機会が設けられていました。



すべての子供に「できた」「わかった」を!

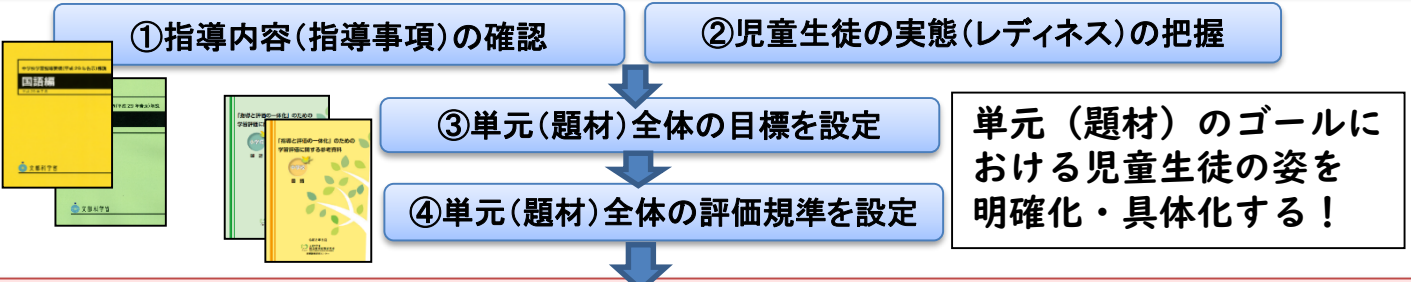
単元(題材)全体の位置付けから 1単位時間の授業を焦点化する!

西部教育局
お役立ち情報
令和3年12月号

1単位時間の授業内容が
焦点化できず、どうしても
時間を超過してしまいます。

単元(題材)計画を作成して単元全体のゴールイ
メージと指導のポイントを把握しておくことで、1単位
時間の授業のおさえどころが明確になりますよ。

【STEP①】 単元(題材)全体のゴールイメージを明確にする



【STEP②】 単元(題材)全体における位置付けから、 1単位時間ごとの指導のポイントを明確にする

(例)第1学年 算数 ひき算(1)

1	・数図ブロックの操作による 求残の場面理解	求残の場面
2	・ 求残の場面をひき算の式に 表して答えを求めること 《ひきざん、-》	
3	・ 求部分の場面をひき算の式に 表して答えを求めること	求部分の場面
4・5	・カードを使ったひき算の練習	
6	・数図ブロックの操作による 求差の場面理解	求差の場面
7	・ 求差の場面をひき算の式で 表し答えを求めること	
8	・「ちがひ」という用語による 求差場面の理解 と答えを求めること	
9	ひき算にむすぶ言葉	

単にひき算の計算ができるようになるだけでなく、**減法が用いられる場面とそれらの意味について理解できるように**することが大切だな。

求部分の場面は3時間目のみ。求残の場面と同じ考え方が使えるので、1時間の扱いでよいということだな。ブロック操作も求残の場面と同じになるな。

求差の場面だけで3時間扱いになっていますね。8時間目には「ちがひ」を問う問題を初めて扱うので、どのようにブロック操作をさせるかを検討しておく必要がありますね。

【STEP③】 1単位時間ごとの到達目標を明確にした単元(題材)計画表を作成する

南部町立西伯小学校の実践より

西伯小学校では、「学びの地図」として、単元計画表を作成し、単元全体を見通した1単位時間の位置付けを明確にされています。

5年 学びの地図 単元名(流れる水のはたらき) 10月下旬～7月上旬 学習のゴール

川や地面を流れる水の様子を観察して、流れる水には「しん食」「運はん」「たい積」のはたらきがあることや、上流と下流の河原の石の大きさや形には違いがあることを理解することができる。
また、大雨による災害について知り、災害に対する工夫を理解したりすることができる。

【第3時】流れる水にはどんなはたらきがあるか調べるために、斜面に水を流す実験の工夫を考えることができる。

流れる水にはどんなはたらきがあるか調べるために、斜面に水を流す実験の工夫を考えることができる。

斜面に水を流す実験を行い、実験の結果から、流れる水のはたらきを調べる。

高学年用(理科)

【ここがGOOD!】単元のゴールと、そこに到達するまでに身に付けるべき1単位時間ごとの資質・能力が一覧で示されている。

【ここもGOOD!】子供が振り返りを書くスペースが設けられている。

低学年用(国語)

【実践から得られた効果】※学校への聞き取りより

- ・単元全体を見通して、本時で身に付けるべき資質・能力を明確にすることができ、指導内容の焦点化につながっている。
- ・子供にも配布することで、単元のゴールイメージや学習の見通しを共有することができる。計画表を見て、予習をしてくる子供もいる。
- ・学校全体で共有しており、教科の系統性の意識にもつながっている。



鳥取県エキスパート認定教員による

公開授業及び研修会の御案内

西部教育局
令和3年12月



チャンス!

優れた教育実践を行っているエキスパート教員の授業を参観することは、教育技術を学ぶとてもよい機会です。教科等の指導技術や児童生徒がいきいきと学ぶ環境づくり等、具体的な姿から指導のコツやポイントを学ぶことができます。ぜひ、御活用ください。

認定分野
「中学校 理科」
境港市立第二中学校
境港市竹内町2438番地

●授業者
横田 勲 教諭

- 開催時間 ★12月2日(木)
 - 【受付】 14:30~14:40
 - 【公開授業】14:50~15:40
 - 【研究協議】15:50~16:40
- 課題提示の時間
- 調べてまとめる活動
- ★12月3日(金)
 - 【受付】 14:25~14:35
 - 【公開授業】14:45~15:35
 - 【研究協議】15:45~16:40
- 授業内容【単元名】第2学年
「大気の動きと日本の四季~境港市の霧について~」
※境港市で多く発生する「霧」について、「どんな時に発生しやすいか」「どんな仕組みで霧ができるか」「なぜ境港市で多いのか」など、霧について班で調べて説明する学習を行います。

12月2日(木)
12月3日(金)
申し込み締め切り
11月26日(金)

認定分野
「小学校 特別活動」
米子市立福生東小学校
米子市皆生5丁目18番32号

●授業者
千代 曜子 教諭

- 開催時間【受付】 13:10~13:30
【公開授業】13:40~14:25
【研究協議】14:45~15:15
 - 授業内容【単元名】第1学年
学級活動(1)
「(仮)ほめほめパーティーをひらこう」
※入門期から段階的に支援し、児童に話合いの手順を身に付けさせる過程の公開となります。
※どの学級でも取り組める「普段着」の学級会を目指しています。
- ☆新型コロナウイルス感染症に係る対応として、参加者数を制限します。(先着順20名)

12月3日(金)
申し込み締め切り
11月30日(火)

認定分野
「小学校 学級経営 自立活動」
境港市立境小学校
境港市湊町27番地

●授業者
川田 亜巢加 教諭

- 開催時間【受付】 13:45~14:00
【公開授業】14:05~14:50
※校内でのオンライン参観
- 授業内容【単元名】第1学年、第2学年
【算数】「ものとひとつのかず」
【国語】「ニャーゴ」「お手紙」
※間接指導の工夫
※複式の良さを生かした単元構成・授業展開の工夫
※クロムブックを活用した授業づくり

12月10日(金)
申し込み締め切り
11月30日(火)

参加申込

ファクシミリ送信票で、実施校へ直接申し込みをしてください。
※開催案内とファクシミリ送信票は、各校へC4thで送付されています。
また、鳥取県教育センターホームページ【エキスパート教員授業案内】からダウンロードすることもできます。
※公開授業ごとに、締め切り日が異なりますので御注意ください。



☆感染症対策への御協力を
お願いいたします。

